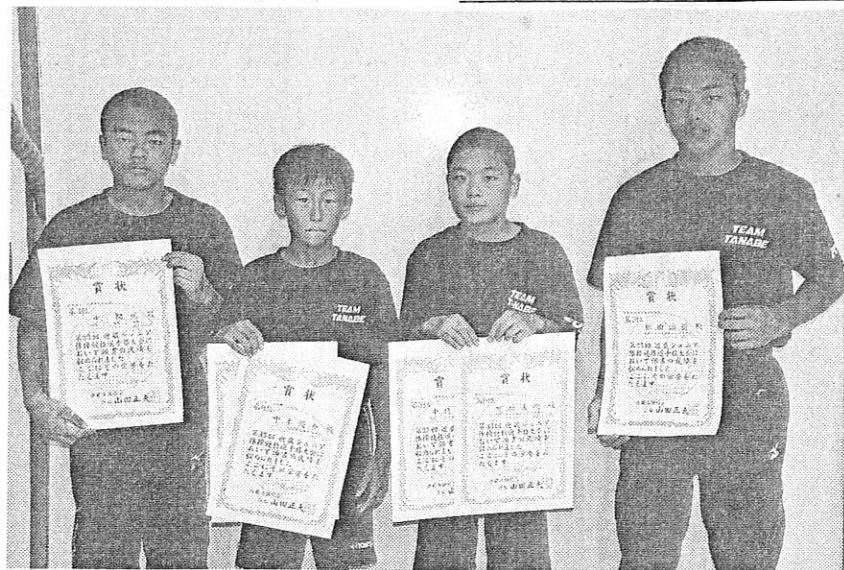


田辺の4人が入賞

近畿ジュニア体操選手権

第33回近畿ジュニア体操競技選手権大会(近畿体操協会主催)がこのほど、兵庫県姫路市であり、田辺市の田辺ジュニア体操クラブと田辺体操教室の4人が個人総合や種目別で入賞した。



近畿ジュニア体操選手権で入賞した(左から)中開紀君、中本陽介君、中結士朗君、松田治樹君

男子Aクラス(中学1〜3年)は、ゆか、つり輪、平行棒、鉄棒、あん馬、跳馬の6種目で競った。個人総合で田辺ジュニア体操クラブの中開紀君(明洋中学校3年)が8位に入賞した。種目別では、同クラブの松田治樹君(明洋中3年)が跳馬で3位、中君があん馬で4位に入った。

男子C2クラス(小学5年〜中学3年)はゆか、跳び箱、鉄棒、円馬の4種目で競った。個人総合では田辺ジュニア体操クラブの中結士朗君(田辺第三小学校6年)が9位に入った。種目別では、中結士朗君が跳び箱で3位に入賞した。田辺体操教室の中本陽介君(田辺第二小6年)が、ゆかと円馬でともに6位に入っ

た。田辺ジュニア体操クラブは、小学生から高校生までが明洋中学校や田辺工業高校で練習している。田辺市中芳養にある田辺体操教室には幼児や小学生が通い、田辺ジュニアと合同で練習もしている。

田辺ジュニア体操クラブの笹村昌宏監督(34)は「レベルの高い近畿で結果を残せた。全国トップレベルの選手の育成を目指している。それぞれの教室で頑張って練習に励みたい」と話している。